

八丈出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 八丈出張所管内(八丈町・青ヶ島村)



タメトモユリ
Tametomoyuri



ストレチア
Strelitzia

【定点把握疾患】 2026年 第35・36週 (8月24日～9月6日)

八丈島 手足口病 : 4件(35週)、COVID19: 1件(35週)
手足口病 : 15件(36週)、インフルエンザ: 18件(36週)

青ヶ島 COVID19: 1件(35週)、なし(36週)

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第34、35週 (8月17日～8月30日)

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は1.49で、流行開始の目安となる1.00を超えました。(34週)
- ・手足口病の定点当たり報告数は1.50で、警報基準を下回りました。(34週)
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は2.65で、先週より増加しています。(35週)

『インフルエンザ流行開始しました』

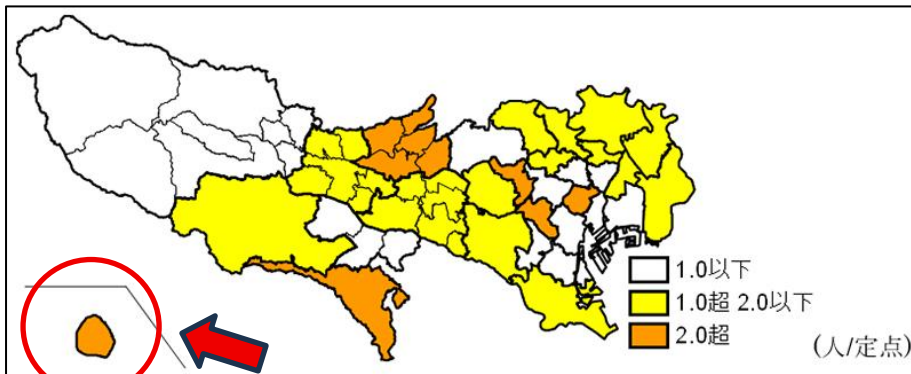
都内の第34週(8月17日から8月23日まで)の定点医療機関からのインフルエンザ患者報告数は1.49で、昨年(令和7年第39週:9月22日から9月28日まで)よりも1か月以上早く、流行開始の目安となる定点当たり1.0人を超えました。

夏休みの終了に伴い、多くの学校で新学期が始まり、児童・生徒を中心に人との接触機会が増加することから、学校や家庭内での感染拡大に十分な注意が必要です。

☆インフルエンザ対策のポイント

- ①こまめな手洗い、手指消毒
- ②着用在効果的な場面でのマスク着用
- ③休養、栄養・水分補給
- ④換気
- ⑤咳エチケット

☆インフルエンザ流行分布マップ

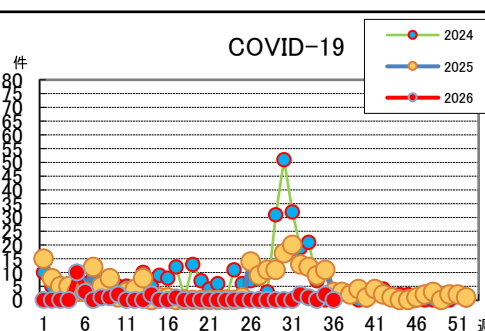
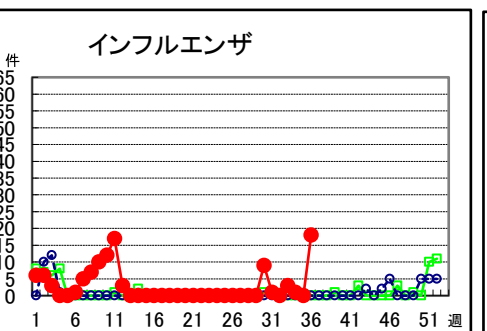
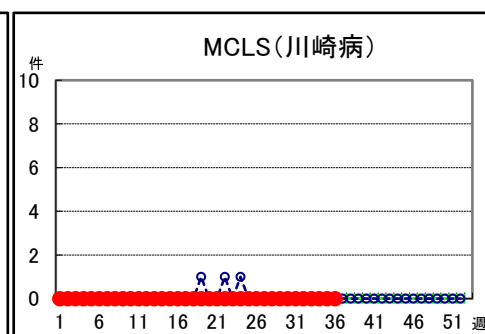
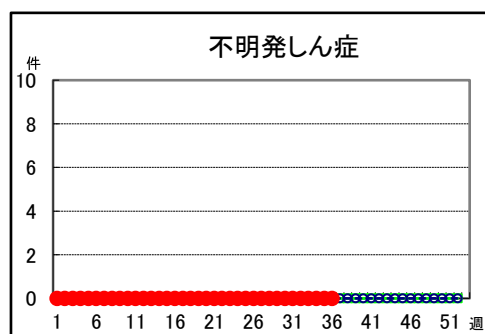
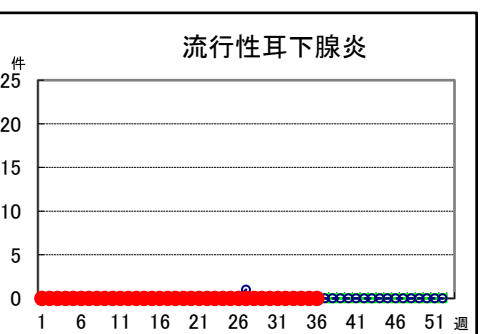
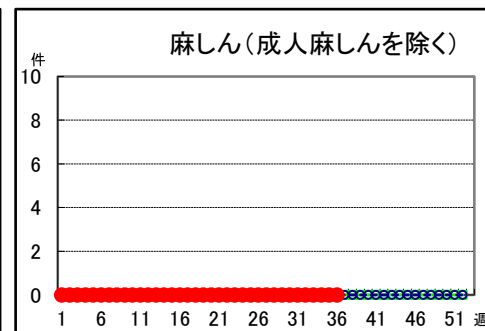
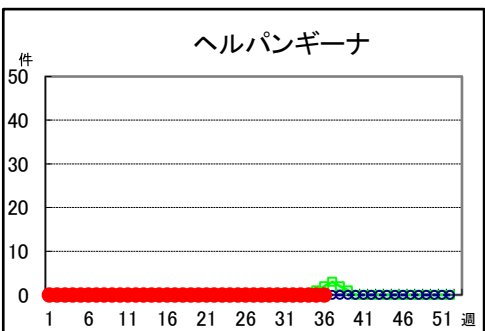
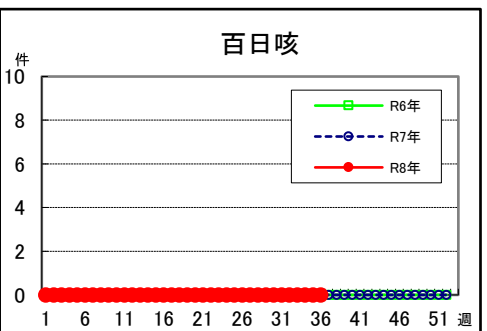
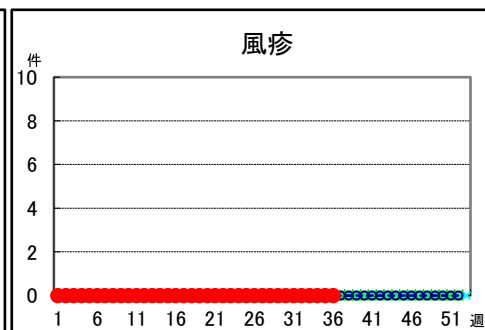
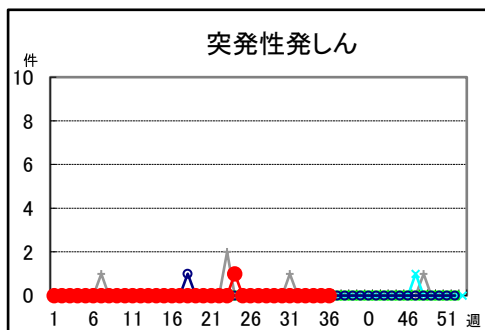
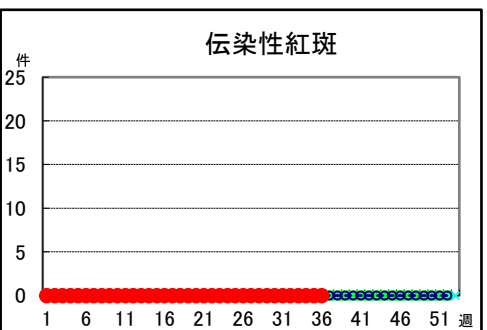
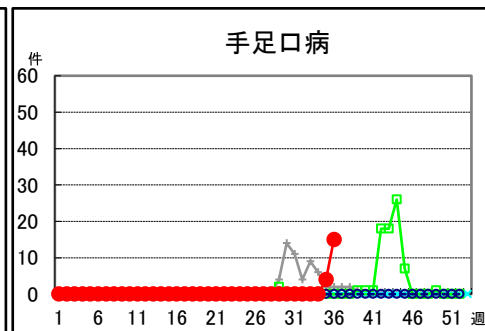
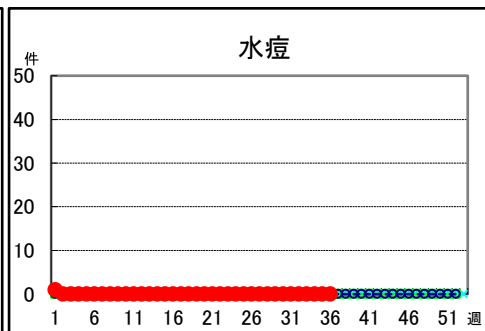
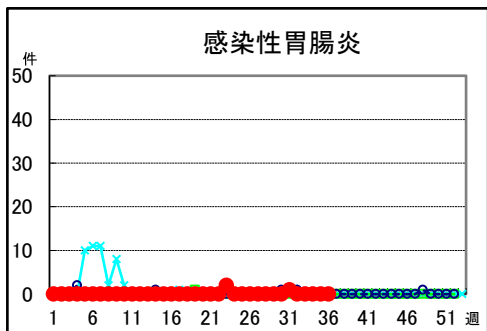
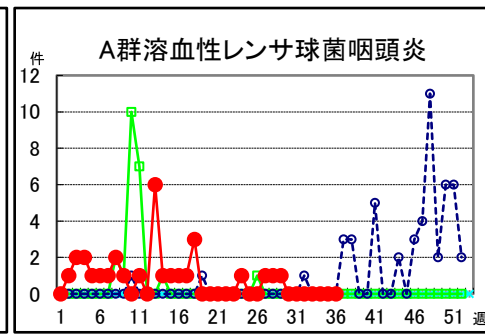
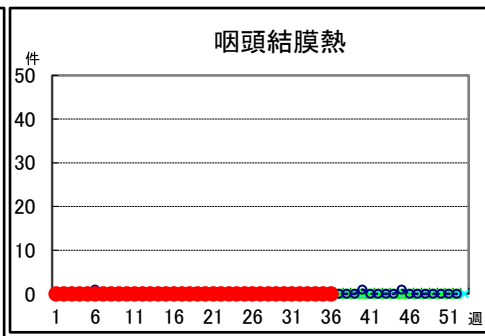
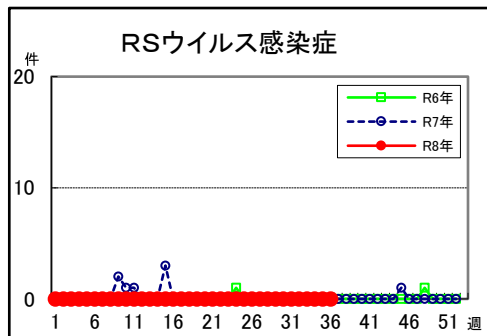


定点当たり患者報告数が1.0人/週を超えた保健所は、都内31か所中20か所で、報告数が高い順に、島しょ(11.00)、渋谷区(5.00)、町田市(4.23)、中野区(2.67)、多摩小平(2.59)、千代田(2.33)、杉並(2.00)、江戸川(1.81)、北区(1.64)、葛飾区(1.62)、豊島区(1.57)、荒川区(1.43)、板橋区(1.40)、八王子市(1.40)、多摩立川(1.38)、世田谷(1.23)、足立(1.21)、多摩府中(1.17)、墨田区(1.13)、大田区(1.10)となっています。

島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

※八丈出張所管内、東京都(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

- 島しょ保健所八丈出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/hokenjyo/tousyo/hachijou>
- 東京都(全域) ⇒ Web版感染症発生動向(東京都感染症情報センター) <https://idsc.tmiph.metro.tokyo.lg.jp/>
- 全国 ⇒ 国立健康危機管理研究機構(感染症情報提供サイト) <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>
- 厚生労働省感染対策 https://www.mhlw.go.jp/stf/covid-19/kenkou-iryousoudan.html#h2_1



※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握、分析し情報提供することにより、感染症発生および、まん延を防止することにあります。八丈出張所管内では、町立八丈病院、青ヶ島診療所の2施設の医師の診断に基づき集計しています。

【編集・発行】
島しょ保健所 八丈出張所
電話:04996-2-1291
FAX:04996-2-0632